

令和5年度事業報告書（概要）

〔令和5年4月 1日 から
令和6年3月31日 まで〕

（1）配合飼料価格差補てん事業

本年度の最終契約数量は、196,687トンで、当初契約数量の197,131トンより444トン減少した。通常補てん積立金は、600円/トンで118,012,200円の納付があった。

また、補てん金は全ての四半期で発動があり、令和4年度第4四半期に異常補てん金の発動、令和5年度からは3四半期連続で緊急補てん金の発動があった。本年度の補てん金交付額は、905,078,965円となった。

①令和5年度契約状況

（単位：トン）

畜種別	年度当初		年度途中の増減				年度最終	
			増		減			
	件数	契約数量	件数	契約数量	件数	契約数量	件数	契約数量
乳牛	42	19,891	0	0	1	32	41	19,859
肉牛	153	49,389	0	0	3	65	150	49,324
豚	19	64,360	0	0	2	291	17	64,069
採卵鶏	15	26,134	0	0	2	56	13	26,078
肉用鶏	13	37,357	0	0	0	0	13	37,357
合計	242	197,131	0	0	8	444	234	196,687

②通常補てん積立金および別途納付金の納付状況（単位：トン、円/トン、円）

区分		契約数量	単価	納付金額	全日基への納付日
積立金	第1四半期	48,806	600	29,283,600	R5. 4.26
	第2四半期	47,679	600	28,607,400	R5. 6.27
	第3四半期	50,867	600	30,520,200	R5. 9.27
	第4四半期	49,335	600	29,601,000	R5. 12.26
	合計	196,687		118,012,200	
別途納付金		0	0	0	

③通常・異常価格差補てん金の交付状況

（単位：Kg、円/トン、円）

期別	対象四半期	対象数量	区分	単価	交付額	交付日
令和4年度 第4四半期 (1~3月)	R4. 第1四半期継続	42,105,710	通常	1,259	53,011,043	R5. 5.16
	〃 精算	1,336,710	〃	1,259	1,682,916	
	R4. 第2四半期継続	40,452,167	〃	1,363	55,136,247	
	〃 精算	1,257,450	〃	2,726	3,427,802	
	R4. 第3四半期継続	45,893,731	〃	1,813	83,205,283	
	〃 精算	1,301,380	〃	5,439	7,078,203	
	R4. 第4四半期継続	43,315,025	〃	623	26,985,215	
	〃 精算	1,316,820	〃	623	820,377	
	計		通常		231,347,086	
		44,631,845	異常	327	14,594,566	
	小計				245,941,652	
令和5年度 第1四半期 (4~6月)	R4. 第2四半期継続	40,312,067	通常	1,363	54,945,292	R5. 8.16
	〃 精算	140,100	〃	1,363	190,955	
	R4. 第3四半期継続	45,753,131	〃	1,813	82,950,376	
	〃 精算	140,600	〃	3,626	509,814	
	R5. 第1四半期継続	45,016,225	〃	1,059	47,672,128	
	〃 精算	148,000	〃	4,230	626,040	
	計		通常		186,894,605	
			45,164,225	緊急	2,820	
	小計				314,257,689	

期 別	対象四半期	対象数量	区分	単価	交付額	交付日
令和5年度 第2四半期 (7~9月)	R4. 第3四半期継続	45,287,171	通常	1,813	82,105,592	R5. 11. 16
	〃 精算	465,960	〃	1,813	844,784	
	R5. 第1四半期継続	44,870,145	〃	1,057	47,427,692	
	〃 精算	146,080	〃	3,171	463,218	
	R5. 第2四半期継続	43,073,853	〃	900	38,766,464	
	〃 精算	3,200	〃	3,150	10,080	
	計		通常		169,617,830	
		43,077,053	緊急	2,100	90,461,809	
小計				260,079,639		
令和5年度 第3四半期 (10~12月)	R5. 第1四半期継続	44,852,360	通常	1,057	47,408,894	R6. 2. 16
	〃 精算	17,785	〃	2,114	37,596	
	R5. 第2四半期継続	43,058,238	〃	400	17,223,293	
	〃 精算	15,615	〃	2,250	35,133	
	R5. 第3四半期継続	47,505,332	〃	3	142,465	
	〃 精算	380	〃	630	239	
	計		通常		64,847,620	
		47,505,712	緊急	420	19,952,365	
小計				84,799,985		
		通常補てん金計		652,707,141		
		異常補てん金計		14,594,566		
		緊急補てん金計		237,777,258		
		合 計		905,078,965		

* 解約者（基金間移動、廃業等）については、分割分の未交付分を精算交付

《参考資料：分割単価》

(単位：円/トン)

	通常 補てん金	R4年度	R5年度				R6年度
		第4四	第1四	第2四	第3四	第4四	第1四
令和4年度第1四半期	5,039	1,259					
〃 第2四半期	5,454	1,363	1,363				
〃 第3四半期	7,254	1,813	1,813	1,813			
〃 第4四半期	623	623					
令和5年度第1四半期	4,230		1,059	1,057	1,057	1,057	
〃 第2四半期	3,150			900	400	400	1,450
〃 第3四半期	630				3	627	
単価（相当）額		5,058	4,235	3,770	1,460	2,084	1,450

(2) 配合飼料価格高騰緊急特別対策事業（国）

（一社）全日本配合飼料価格畜産安定基金からの委託により、生産コストの削減及び飼料自給率の向上につながる取組を実践する畜産経営者に対して、令和4年度第4四半期の配合飼料購入に係る特別補填金を交付した。

特別補填金交付状況

(単位：Kg、円/トン、円)

対象四半期	件数	対象数量	単価	交付額	交付日
令和4年度 第4四半期	224	44,623,325	8,500	379,298,259	R5. 6. 6

(3) 配合飼料価格安定制度補助事業（県）

大分県からの助成を受け、飼料費の高騰等による畜産経営に対する影響を最小限に抑えるため、生産性向上に取り組む加入者の令和5年度配合飼料通常補てん積立金に対し、令和4年度契約数量に応じて200円/トンを交付した。

加入者積立金助成交付状況

(単位：トン、円/トン、円)

件数	対象数量	単価	交付額	交付日
237	196,687	200	39,337,400	R6. 2. 6

(4) 畜産環境整備リース事業等

過去に実施したリース事業における当年度の償還は次表のとおりであり、償還計画のとおり返済されている。

畜産環境整備リース事業に係る償還額

(単位：円)

区 分	償還件数	令和 5 年度償還額	備 考
間接リース	1	304,688	

(5) 肉用牛肥育経営安定交付金制度事業

肉用牛肥育経営の収益性が悪化した場合に、生産者の抛出と機構の補助により造成した基金から粗収益と生産費との差額の9割を補てんすることにより、肉用牛肥育経営の安定を図ることを目的とし、(公社)大分県畜産協会より委託を受け、実施した。

①業務対象年間 令和4年4月1日 ～令和7年3月31日

②事業加入者件数 14戸

③補てん金交付状況

(単位：頭、円)

対象月	補てん金	肉専用種	乳用種	交雑種	合 計
令和5年 1月	単 価	60,687.9	43,470.9	12,947.4	
	対 象 頭 数	250	65	91	406
	金 額	15,171,975	2,825,609	1,178,213	19,175,797
2月	単 価	77,993.1	45,992.7	46,034.1	
	対 象 頭 数	238	164	82	484
	金 額	18,562,358	7,542,803	3,774,796	29,879,957
3月	単 価	85,713.3	56,792.7	10,440.0	
	対 象 頭 数	261	113	105	479
	金 額	22,371,171	6,417,575	1,096,200	29,884,946
4月	単 価	0.0	45,047.7	0.0	
	対 象 頭 数		149		149
	金 額	0	6,712,107	0	6,712,107
5月	単 価	24,268.5	45,099.0	13,933.8	
	対 象 頭 数	236	125	88	449
	金 額	5,727,366	5,637,375	1,226,174	12,590,915
6月	単 価	44,145.9	32,263.2	45,225.0	
	対 象 頭 数	313	93	116	522
	金 額	13,817,667	3,000,478	5,246,100	22,064,244
7月	単 価	81,287.1	37,302.3	45,701.1	
	対 象 頭 数	314	139	99	552
	金 額	25,524,149	5,185,020	4,524,409	35,233,578
8月	単 価	128,039.4	32,547.6	56,643.3	
	対 象 頭 数	266	90	72	428
	金 額	34,058,480	2,929,284	4,078,318	41,066,082
9月	単 価	111,573.0	0.0	53,065.8	
	対 象 頭 数	246		101	347
	金 額	27,446,958	0	5,359,646	32,806,604
10月	単 価	123,762.6	0.0	51,198.3	
	対 象 頭 数	422		92	514
	金 額	52,227,817	0	4,710,244	56,938,061
11月	単 価	74,596.5	0.0	16,210.8	
	対 象 頭 数	458		99	557
	金 額	34,165,197	0	1,604,869	35,770,066
12月	単 価	55,069.2	6,732.9	0.0	
	対 象 頭 数	287	93		380
	金 額	15,804,860	626,160	0	16,431,020
合 計	対 象 頭 数	3,291	1,031	945	5,267
	金 額	264,877,999	40,876,410	32,798,969	338,553,378

(注) (公社)大分県畜産協会より生産者へ直接交付

(6) 肉用子牛生産者補給金事業

肉用子牛の価格が低落し、保証基準価格を下回った場合に、生産者に対し生産者補給金を交付し、肉用子牛生産の安定等を図ることを目的として、(公社)大分県畜産協会より委託を受け、実施した。

①業務対象年間 令和2年度 ～ 令和6年度

②事業加入者件数 4戸

③補てん金交付状況 (単位：頭、円)

対象月	補給金	黒毛和種	褐毛和種	その他肉専	乳用種	交雑種
令和5年 (1～3月)	単 価	0	0	67,630	15,900	0
	対象頭数				268	
	交付額	0	0	0	4,261,200	0
(4～6月)	単 価	0	0	0	0	0
	対象頭数					
	交付額	0	0	0	0	0
(7～9月)	単 価	34,400	0	0	0	0
	対象頭数	0				
	交付額	0	0	0	0	0
(10～12月)	単 価	33,500	0	0	0	0
	対象頭数					
	交付額	0	0	0	0	0

(注) (公社)大分県畜産協会より生産者へ直接交付